

台湾企業と代理店契約

国内車載市場にSiC材料

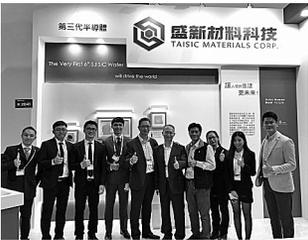
ウエハー成膜加工サービス、SOIウエハーで定評のあるセーレンKST(株)(福井市下六条町13-23、☎0776-41-1733

3)は、パワーデバイスなどへ拡大が期待される化合物半導体材料に対する取り組みを強化している。その一環として、台湾TAIS IC MATERIALSと販売代理店契約を締結し、日本国内の車載用途へ同社製「SiCインゴット」「SiCウエハー」の拡販を開始している。

TAIS ICは、地球環境の未来のために掲げている同社のビジョンに賛同し

たSiC開発エンジニアを招き入れ、2020年に設立した新進気鋭のSiC專業メーカー。昇華法で結

晶成長させた高品質なインゴットと、SiCウエハーを製品群とする。SiCウエハーでは、半絶縁(Semi-Insulating)タイプの4インチウエハーを量産出荷



中(月産400枚)。半絶縁品では最高 $\geq 1e12$ ($\Omega \cdot \text{cm}$)の抵抗率を実現している。

また、Nタイプでは6インチウエハーの試作を完了し、一部顧客で評価中。21年10月ごろから同ウエハーの本格生産開始を予定している。NタイプのSiCウエハーの生産規模は、6インチが22年に月産1200枚、8インチは22年末に開発完了予定であるほか、23年には同3200枚を計画

新進気鋭の若手技術者集団が集つTAIS IC

する。台湾本社工場でSiCインゴット/ウエハーの製造を担っているが、敷地には余裕があり、増強余地は十分にあるとする。

「品質、既存の明白な課題の克服など、後発を逆手にとったSiCインゴット/ウエハーを提供できる。車載用パワーデバイスに特化した営業展開を進め、SiCパワー半導体の普及効果による電力ロス低減に貢献し、カーボンニュートラル社会の実現を目指す」(セーレンKST WAFER営業部長 長島明彦氏)。

同社では電動車におけるSiC用途として、オンボードチャージャー、DC/DCコンバーター、インバーター、ワイヤレスチャージャー、急速充電用ハイパワーDC/DCコンバーターなどを見据えている。

